



園生の森公園を育てる会 会報

ヤマコリ通信

No.129

2017.6.15

発行者／園生の森公園を育てる会事務局

6月は、たっぷり草刈りと 花、虫、カエル…

梅雨入りしたばかりの6月10日(土)。梅雨入りしたはずなのに、ちっとも降らずに快晴で夏日となりました。あまり空梅雨だとキノコやマヤランが心配です。大人 30人子供5人の参加でした。

たまりにたまった

雨で定例活動が2回休みになったのは会の創立以来初のこと…有志や森のお手入れ部会でカバーしましたが、やはり大勢集まる定例活動でないとたくさん草刈りはできません。まずは、あやめ小口の両側をすっきり草刈りしました。もちろん、ただ刈るのではなくキツネガヤ、ホタルカズラ、ミズヒキの一部を残す選択的草刈りです。続いて、キツネノカミソリを増やしている斜面も半分ほど刈りました。だんだんみんなの動きが鈍くなったので、今日はここまで。草刈りしながらアズマヒキガエルとキアゲハの蛹を発見。



雨が少ないので刈りやすい



ミツバをモリモリ食べていました。

たっぷり観察

作業が終わったら、初夏の花と虫を観察に中の道を歩きます。ドクダミとヤマホタルブクロが見ごろです。ムラサキシキブも上品なピンクの花を咲かせています。実は香りもよいのです。保護しているイチヤクソウや、近隣で消滅する草地からもらってきたクララも花を咲かせていました。虫も、オオナミモンハマキやトラフババヤスデなど模様の楽しいものや、アリ地獄を作るウスバカゲロウの幼虫などを観察しました。



ヒメコマツは支柱を外しました



地味!なマメ科、新顔のクララです

全部ひとつ

物置に貼り付いて乾燥をしのいでいたミスジマイマイ。しばらく見ていると、総排出孔を開いて息をしています。呼吸も、排泄も交尾もすべてまかなう孔なのです。



矢印が総排出孔

「育てる会」会員募集中

園生の森公園を育てる会は、自然観察や動植物の調査、イベントの開催、パトロールなどを通して園生の森公園を守り、育てていきます。皆さんもぜひご参加ください。

- ・定例観察会：毎月第2土曜日
- ・森のお手入れ部会：毎月第4土曜日

●園生の森公園を育てる会 事務局 担当：佐々木
E-mail:p.mume1980@gmail.com

次回の定例観察会

- 内容「ヤマユリの観察と草刈り」
- 日時 平成29年7月8日(土)
午前9:30～12:00
- 集合場所 あやめ台いきいきセンター前
(あやめ台小学校西校門)
- ・参加は無料です。
- ・初めての方も大歓迎!いつでも自由参加です。
- ・動きやすく汚れてもよい服装で。
- ・雨天の場合は中止します。